

千年を超える伝統行事

たいまでらねりくよう 當麻寺練供養

しょうじゅらいごうねりくようえしき
(聖衆来迎練供養会式)

毎年5月14日
午後4時～5時頃



来迎橋を渡り、極楽堂（本堂）から娑婆堂へ向かう
二十五菩薩衆の行列

奈良県葛城市
葛城市観光協会

たいまでら 當麻寺

當麻寺（たいまでら）は、葛城市の北西、二上山（にじょうざん）雌岳（めだけ）の山麓に位置し、白鳳時代（西暦645年～710年）に創建されたと伝えられています。

西方極楽浄土の様子を表した「當麻曼荼羅（たいままだら）」と中将姫伝説で知られる古寺として栄えてきました。

現在は、真言・浄土両宗派の並立となっており、境内には国宝の本堂・東塔・西塔をはじめ、金堂・講堂など多くの伽藍（がらん）が建ち並んでいます。

また、牡丹（ぼたん）の寺としても有名で、4月下旬からの開花期と毎年5月14日に行われる「練供養」には多くの人々が集まり、たいへんなにぎわいを見せています。



交通 ACCESS

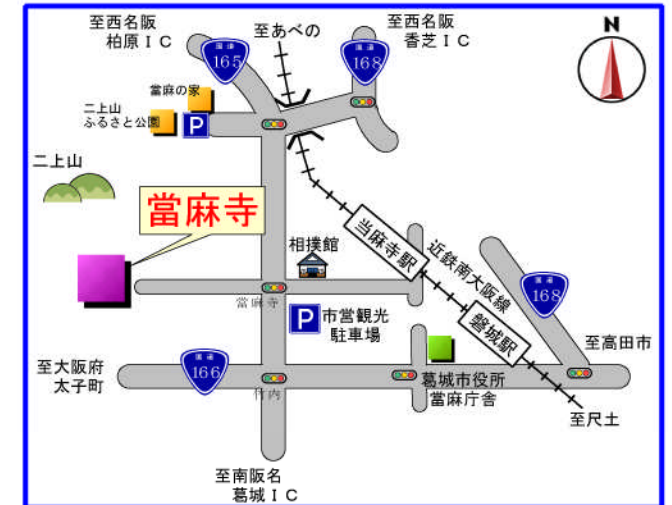


電車 近鉄南大阪線
当麻寺駅下車
西へ徒歩約15分



車 南阪奈道路
葛城ICから約5分

西名阪自動車道
香芝ICから約20分
柏原ICから約20分



葛城市内の観光関係のお問い合わせは、

葛城市相撲館（火・水曜は原則休館です）
〒639-0276
奈良県葛城市當麻83番地1
TEL 0745-48-4611 FAX 48-8196

葛城市商工観光課（土日曜と祝日はお休みです）
〒639-2197
奈良県葛城市長尾85番地
TEL 0745-48-2811 FAX 48-2302